

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開実用新案公報 (U)

(11) 実用新案出願公開番号

実開平 5-20730

(43) 公開日 平成 5 年 (1993) 3 月 19 日

(51) Int. Cl.<sup>8</sup>  
A61H 15/00

識別記号 庁内整理番号  
310 A 8119-4C

F I

技術表示箇所

審査請求 未請求 請求項の数 5 (全 4 頁)

(21) 出願番号 実開平 3-70459

(22) 出願日 平成 3 年 (1991) 9 月 3 日

(71) 出願人 591193509

有限会社シラサワ企画

東京都田無市向台町 6 丁目 18 番 19 号

(72) 考案者 白沢 玖美子

東京都田無市向台町 6 丁目 18 番 19 号

(72) 考案者 吉積 正喜

東京都小平市花小金井 6 丁目 110 番 3 号

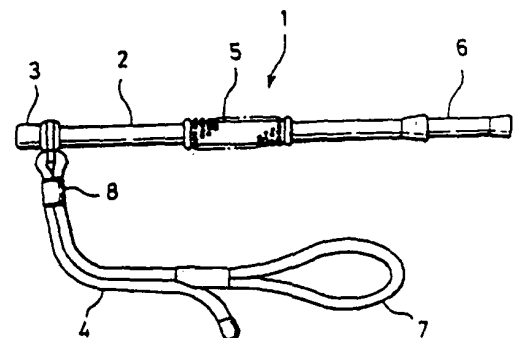
(74) 代理人 弁理士 中村 稔 (外 7 名)

(54) 【考案の名称】 あんま器

(57) 【要約】

【目的】 背中等の位置決めしにくい場所であっても、その位置決めが正確であり、患部への押圧力を十分に高くでき、大きさも携帯に便利のように小さくできるあんま器を提供する。

【構成】 あんま器 1 は、棒 2 とこの棒の一端 3 に取付けられた紐 4 から成り、棒の中間には指圧部 5 が設けられている。また、棒の他端と紐の端とは、それぞれ、手持ち部 6 と 7 が形成されている。この手持ち部 6、7 を持って棒 2 の指圧部 5 を患部に強く位置決めするのが簡単にできる。



【実用新案登録請求の範囲】

【請求項1】 棒とこの棒の一端に取付けられた紐とから成り、棒の間には指圧部が設けられ、棒の他端と紐の端とに手持ち部が形成されて、前記指圧部を患部に強く位置決めできることを特徴とするあんま器。

【請求項2】 請求項1に記載のあんま器において、棒の指圧部には振動器が設けられ、棒の内部には振動器用の電池も收容されていることを特徴とするあんま器。

【請求項3】 請求項2に記載のあんま器において、振動器を駆動するスイッチが棒の手持ち部に設けられていることを特徴とするあんま器。

【請求項4】 請求項2に記載のあんま器において、振動器を駆動するスイッチが指圧部に設けられ、患部に押圧したとき振動器が駆動されることを特徴とするあんま器。

【請求項5】 請求項1に記載のあんま器において、棒が入れ子または継ぎによって伸縮できるよう構成されていることを特徴とするあんま器。

【図面の簡単な説明】

【図1】 本考案の第1実施例のあんま器の正面図である。

【図2】 図1のあんま器の短縮状態を示す図である。

【図3】 本考案の第2実施例のあんま器の正面図である。

【図4】 図3のあんま器の短縮状態を示す図である。

【図5】 本考案の第3実施例のあんま器の正面図である。

【図6】 本考案の第4実施例のあんま器の斜視図である。

【図7】 本考案の第5実施例のあんま器の斜視図である。

【図8】 あんま器の電池收容状態を示す図である。

【図9】 あんま器の指圧部の振動器を示す図である。

【図10】 図5のあんま器の収納状態を示す図である。

【図11】 図6のあんま器の収納状態を示す図である。

【図12】 紐と棒の連結部分を示す図である。

【図13】 紐を棒端部からずらして取付けた様子を示す図である。

【図14】 本考案に係るあんま器の使用状態を示す図である。

【図15】 本考案に係るあんま器の使用状態を示す図である。

【図16】 本考案に係るあんま器の使用状態を示す図である。

【符号の説明】

1 あんま器

2 棒

3 棒の一端

4 紐

5 指圧部

6、7 手持ち部

8 止め輪

10 あんま器

11 棒

12 棒の一端

13 紐

14、15、16 指圧部

18、19 手持ち部

20 指圧部材

21 スイッチ

23 振動器

24 電池

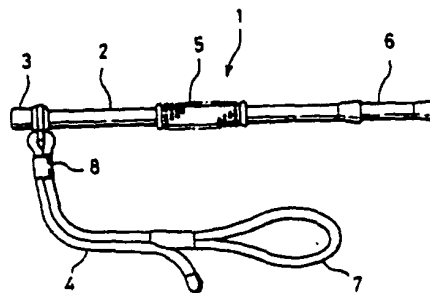
25～28 コネクタ端子

29 モータ

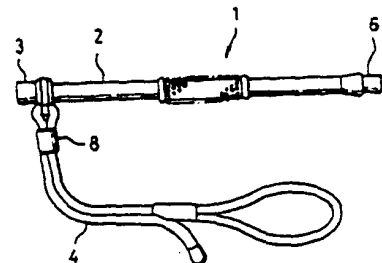
31 指圧部材

34、35 止め輪

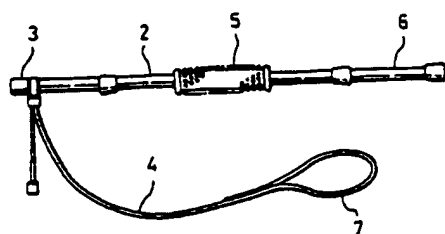
【図1】



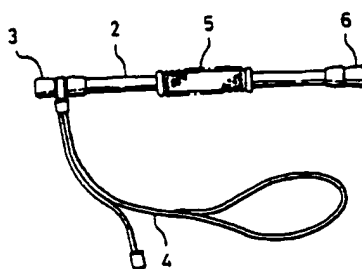
【図2】



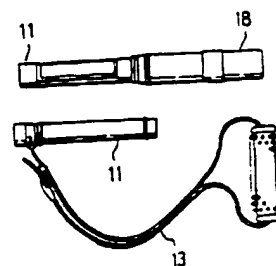
〔図 3〕



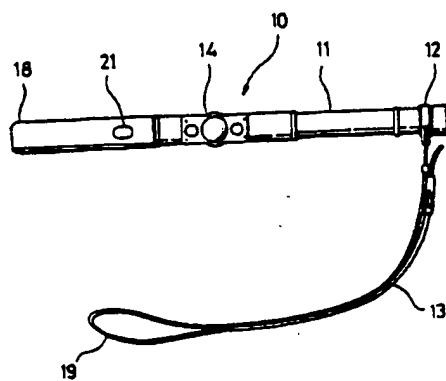
〔図 4〕



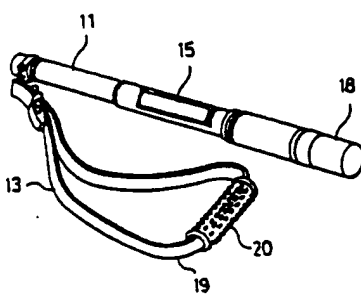
〔図 11〕



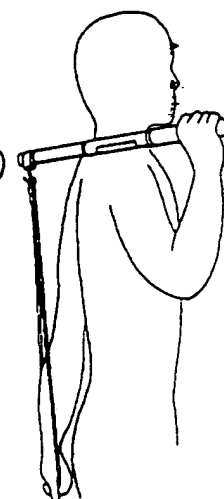
〔図 5〕



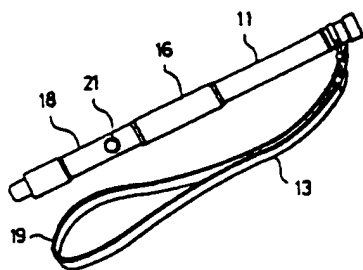
〔図 6〕



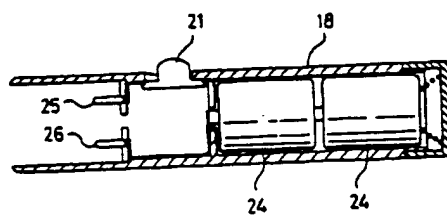
〔図 14〕



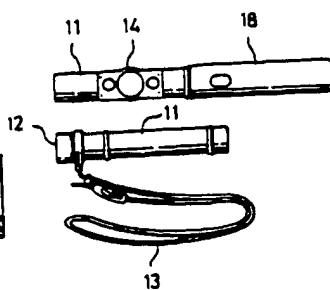
〔図 7〕



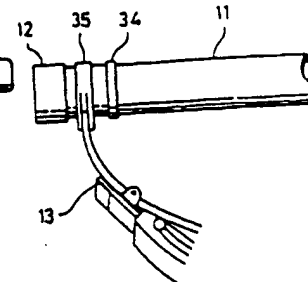
〔図 8〕



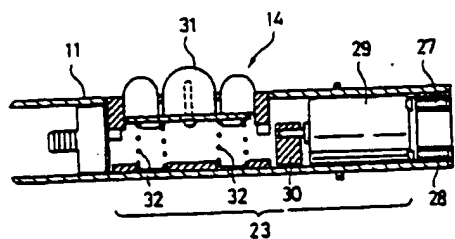
〔図 10〕



〔図 12〕



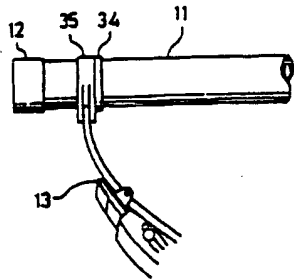
〔図 9〕



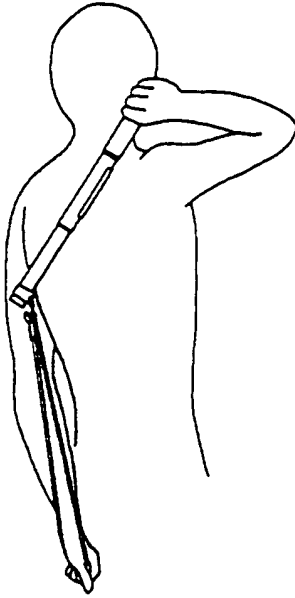
(4)

実開平5-20730

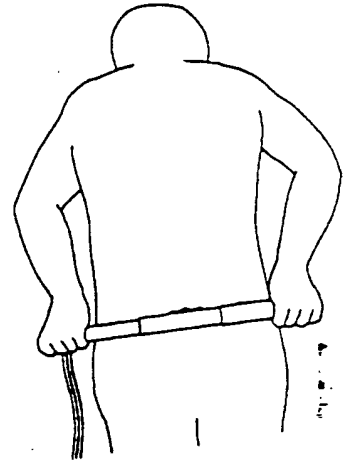
【図13】



【図15】



【図16】



## 【考案の詳細な説明】

【0001】

## 【産業上の利用分野】

本考案は、手持ち式のおんま器に関する。

【0002】

## 【従来の技術】

手持ち式のおんま器としては種々のものが開発されている。例えば、実開昭63-127630号公報には、棒の中間に指圧用ローラを設け、ローラの両端部を両手でもって背中の患部を指圧するものがある。しかし、このおんま器は、棒の両端部を手で持って背中の患部を指圧するのは身体の柔らかい者でなければならず、実際に指圧を必要とする身体の固い者や高齢者には不向きであった。

【0003】

他のおんま器としては、実開昭57-192979号公報に記載のおんま器が挙げられる。このおんま器は、棒の中央を曲げることができるように可撓性にし、その可撓性部分に離接する部分に指圧部を設けている。そのため、棒の両端部を手で持って背中の患部を指圧するとその中央部分が撓むので、身体の柔らかい者でなくとも指圧ができた。

【0004】

## 【考案が解決しようとする課題】

しかしながら、後者のおんま器でも患部への指圧が十分でない場合があった。これは、棒の中央部分は撓むが、それ以外の部分で固い棒状体であるのでその指圧部が患部からずれたりすることがあったからである。

【0005】

従って、本考案の目的は、背中等の位置決めしにくい場所であっても、正確に位置決めでき、その部分を必要な強い力で指圧できる、携帯に便利な手持ち式おんま器を提供することにある。

【0006】

## 【課題を解決するための手段】

かかる目的を達成するため、本考案によれば、棒とこの棒の一端に取付けられ

た紐とから成り、棒の中間には指圧部が設けられ、棒の他端と紐の端とに手持ち部が形成されて、前記指圧部を患部に強く位置決めできることを特徴とするあんま器が提供される。

【0007】

また、棒の指圧部には振動器が設けられ、棒の内部には振動器用の電池も収容されていることを特徴とするあんま器も提供され、その指圧の効果を更に高めることもできる。

【0008】

【実施例】

以下、本考案の実施例について図面を参照しながら説明する。図1及び図2には、本考案に係る手持ち式あんま器の第1の実施例が示されている。このあんま器1は、棒2とこの棒の一端3に取付けられた紐4とから成る。棒の中間には指圧部5が設けられている。また、棒の他端側と紐の端部側とには、それぞれ、手持ち部6、7が形成されている。特に、紐4の手持ち部7は輪に形成されて持ち易くなっている。従って、これらの手持ち部6及び7を握って指圧部5を患部に位置決めするのが簡単にできる。

【0009】

この実施例では、棒2及び紐の長さはほぼ50cm位であり、更に、図2に示すように、棒2はその手持ち部6の部分が入れ子式に短縮できるように構成されている。このため、棒2の長さは更に短くでき、携帯に極めて便利になる。また、手持ち部6もその直径を任意の大きさにでき、女性等の手が小さい場合にも適する。更に、使用者は、自分に適するように、紐4の長さも止め輪8等によってその長さを任意に選択することができる。なお、図3及び図4に示すように、棒2の端部3及び手持ち部6の両端部が入れ子式に短縮できるように構成すれば更に携帯に便利になる。

【0010】

図5の実施例では、あんま器10は、棒11と、この棒11の一端12に取付けられた紐13とから成り、棒11の中間には指圧部14が設けられている。そして、このあんま器10は、指圧部14には振動器が設けられ、棒11の内部に

は振動器用の電池も収容されている。振動器及び電池を内蔵したあんま器は、図6及び図7にも示されており、図5の指圧部はボール体で構成されているが、図6の指圧部15は、平面体で構成され、図7の指圧部16は、棒11の外周を被う弾性のある円筒体で構成されている。指圧部14(図5)は患部に点状に作用し、指圧部15(図6)は患部を含んでその周囲にまで作用する。そして、指圧部16は、棒11の外周のどこでも患部に位置決めできるので、棒11をしなくとも、指圧部を患部に位置決めできるだけでなく、その弾性により、患部への柔らかな指圧効果を得ることができる。

[0011]

また、棒11の他端側と紐13の端部側とに設けられた手持ち部18、19は図1～図4の実施例とほぼ同じであるので説明を省略する。なお、図6のように紐13の手持ち部19には、グリップ指圧部材20を設けてもよく、これによれば手への指圧効果も期待できる。また、棒11の手持ち部18には、図5及び図7に示すように、振動器を駆動するためのスイッチ21が設けられている。従って、このスイッチ21を押すと振動による指圧効果を得ることができ、押さなければ、押圧による指圧効果を得るので、使用者は任意に選択できる。なお、図6のあんま器では、指圧部15自体にスイッチが設けられていて、指圧部15を患部に押圧すると自動的に振動器が駆動されるようになっている。スイッチの操作を省略したい場合には、かかる構成が有効である。

[0012]

図8及び図9は、図5等のあんま器10の内部の振動器23及び電池24等を示す。図8に示すように、手持ち部18の中には、例えば単3等の乾電池24が所定数(図示の例では2個)収容されている。この電池は乾電池の外に、再充電可能な電池等にもよい。電池からの電力は、一方の極がスイッチ21を介してコネクタ端子25を、また他方の極が他方のコネクタ端子26を介して図9の振動器23に供給される。なお、十分な電力が供給される限り、小さな大きさの電池でもよく、手持ち部の直径を小さくできる。

[0013]

図9において、図8の左側端部が右側端部を被うように挿入されると、コネク

タ端子25と26が雌端子27と28に接続され、指圧部14の振動器23を駆動する。なお、この中継ぎ式接続は以下に説明する短縮の機能のためのものではないが、製造上や修理の点からは便利なものである。ここで、振動器23は、例えばモータ29とこのモータに連結された偏心部材30と偏心部材30によって振動させられる振動部材31とで構成される。なお、振動部材31を押さえているばね32は指圧の強さを調整するので好ましい。

[ 0 0 1 4 ]

図10及び図11は、図5及び図6のあんま器の棒11を、端部12の側と指圧部14の側とに分割できるように、中継ぎ式に構成して、その長さを短縮できるようにした状態を示す。これにより、あんま器10もその携帯が便利になる。なお、この継ぎ部分はいわゆる「いんろう」継ぎにすると接続部分の直径が変わらないので接続部分への違和感がなくなる。また、図12及び図13は、棒11の端部12に対する紐13の取付け位置を可変にできる構成を示している。端部12に隣接して、紐13を取付ける止め輪34及び35が設けられ、この位置を棒11上でスライドさせればその位置を固定できる。この固定のため、止め輪の内径を棒11の直径よりやや小さくするのが好ましい。

[ 0 0 1 5 ]

かかる構成でなるあんま器を用いて使用した状態を図14～図16に示す。この使用状態は、図1～図13までに説明した本考案に係るあんま器の全てに共通である。先ず、図14に示すように、肩等の患部を指圧するには、紐の端部と棒の端部とをもって指圧部を患部に位置決めし、両手に力を加えればよい。また、図15に示すように、背中の患部を指圧する場合もその棒の指圧部を患部に位置決めして両手に力を加えればよい。更に、図16に示すように、腰等の患部の場合には、紐ではなく棒の両端部を持って指圧することもできる。

[ 0 0 1 6 ]

#### [ 考案の効果 ]

本考案によれば、とこの棒の一端に取付けられた紐とから成り、棒の中間には指圧部が設けられ、棒の他端と紐の端とに手持ち部が形成されて、指圧部を患部に強く位置決めできるので、背中等の位置決めしにくい場所であっても、その



位置決めも正確で、患部への押圧力を十分に高くでき、高い指圧効果を得ることができる。しかも、あんま器の大きさも携帯に便利のように小さくできる。また、棒の指圧部には振動器を設けた場合には、その指圧の効果を更に高めることもできる。

【提出日】平成3年11月7日

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0003

【補正方法】変更

【補正内容】

【0003】

他のあんま器としては、実開昭57-197929号公報に記載のあんま器が挙げられる。このあんま器は、棒の中央を曲げることができるように可撓性にし、その可撓性部分に隣接する部分に指圧部を設けている。そのため、棒の両端部を手で持って背中の患部を指圧するとその中央部分が撓むので、身体の柔らかい者でなくとも指圧ができた。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正内容】

【0012】

図8及び図9は、図5等のあんま器10の内部の振動器23及び電池24等を示す。図8に示すように、手持ち部18の中には、例えば単2等の乾電池24が所定数（図示の例では2個）、収容されている。この電池は乾電池の外に、再充電可能な電池等にしてもよい。電池からの電力は、一方の極がスイッチ21を介してコネクタ端子25を、また他方の極が他方のコネクタ端子26を介して図9の振動器23に供給される。なお、十分な電力が供給される限り、小さな大きさの

( 10 )

実開平 5 - 2 0 7 3 0

電池でもよく、手持ち部の直径を小さくできる。

## \* NOTICES \*

Japan Patent Office is not responsible for any damages caused by the use of this translation.

1. This document has been translated by computer. So the translation may not reflect the original precisely.
2. \*\*\*\* shows the word which can not be translated.
3. In the drawings, any words are not translated.

---

## DETAILED DESCRIPTION

---

[Detailed explanation of a design]

[0001]

[Industrial Application]

this design -- hand-held massage -- it is related with a vessel

[0002]

[Description of the Prior Art]

hand-held massage -- various things are developed as a vessel For example, the roller for acupressure is formed in the middle of a rod, and there are some which have the both ends of a roller with both hands, and use acupressure the affected part of the back in JP,63-127630,U. however, this massage -- it was unsuitable for the hard person and elderly people of the body who cannot do if it is not a person with the soft body, but actually need acupressure for a vessel to have had the both ends of a rod by hand, and to have used acupressure the affected part of the back

[0003]

other massage -- massage given [ as a vessel ] in JP,57-192979,U -- a vessel is mentioned this massage - - the acupressure section is prepared in the portion which makes a vessel flexibility so that the center of a rod can be bent, and carries out a disjunction to the flexible portion Therefore, since the amount of the center section bent when it had the both ends of a rod by hand and the affected part of the back was used acupressure, acupressure was completed even if it was not a person with the soft body.

[0004]

[Problem(s) to be Solved by the Device]

however, the latter massage -- there was a case where a vessel could be enough for the acupressure to the affected part, either

This is because the acupressure section might shift from the affected part since it was a hard rod-like structure in the other portion, although the amount of [ of a rod ] center section bent.

[0005]

therefore, the hand carry type convenient to carry which can position correctly and can use acupressure the portion by the strong required force even if the purpose of this design is a place which is [ back ] hard to position -- massage -- it is in offering a vessel

[0006]

[Means for Solving the Problem]

the massage characterized by according to this design consisting of the string attached in the end of a rod and this rod, preparing the acupressure section in the middle of a rod, forming the stock section in the other end of a rod, and a string's edge, and being able to position the aforementioned acupressure section to the affected part strongly since this purpose is attained -- a vessel is offered

[0007]

moreover, the massage characterized by forming a vibrator in the acupressure section of a rod and holding the cell for vibrators in the interior of a rod -- a vessel is also offered and the effect of the acupressure can also be heightened further

[0008]

[Example]

Hereafter, it explains, referring to a drawing about the example of this design. the hand carry type which starts drawing 1 and drawing 2 at this design -- massage -- the 1st example of a vessel is shown this massage -- a vessel 1 consists of the string 4 attached in the end 3 of a rod 2 and this rod The acupressure section 5 is formed in the middle of a rod. Moreover, the stock sections 6 and 7 are formed in a string's edge side the other end side of a rod, respectively. Especially a string's 4 stock section 7 is formed in a ring, and it is easy to have it. Therefore, it can perform simply grasping these stock sections 6 and 7, and positioning the acupressure section 5 to the affected part.

[0009]

The length of a rod 2 and a string is about 50cm grade, and further, as shown in drawing 2 , the rod 2 consists of this example so that the portion of the stock section 6 can be shortened at a nest ceremony. For this reason, the length of a rod 2 is made still shorter and becomes very convenient to carry. Moreover, the diameter is made to arbitrary sizes, and the stock section 6 is also suitable when hands, such as a woman, are small. Furthermore, a string's 4 length can also choose the length arbitrarily by snap ring 8 grade so that a user may be suitable for himself. In addition, if it constitutes so that the edge 3 of a rod 2 and the both ends of the stock section 6 can be shortened at a nest ceremony as shown in drawing 3 and drawing 4 , it will become still more convenient to carry.

[0010]

the example of drawing 5 -- massage -- a vessel 10 consists of a rod 11 and the string 13 attached in the end 12 of this rod 11, and the acupressure section 14 is formed in the middle of a rod 11 and this massage -- a vibrator is formed in the acupressure section 14 and, as for the vessel 10, the cell for vibrators is also held in the interior of a rod 11 the massage which built in the vibrator and the cell -- although the vessel is shown also in drawing 6 and drawing 7 and the acupressure section of drawing 5 consists of ball objects, the acupressure section 15 of drawing 6 consists of flat-surface objects, and the acupressure section 16 of drawing 7 consists of cylinder objects with the elasticity which covers the periphery of a rod 11 The acupressure section 14 ( drawing 5 ) acts on the affected part punctiform, and the acupressure section 15 ( drawing 6 ) acts even on the circumference including the affected part. And the acupressure section 16 is a soft finger to the affected part not only by the ability of the acupressure section to be positioned to the affected part but by its elasticity, even if it does not carry out a rod 11, since it can position to the affected part anywhere in the periphery of a rod 11.

[0011]

Moreover, since the stock sections 18 and 19 prepared in a string's 13 edge side the other end side of a rod 11 are almost the same as the example of drawing 1 - drawing 4 , explanation is omitted. in addition, drawing 6 -- like -- a string's 13 stock section 19 -- grip acupressure -- a member 20 may be formed, and according to this, the acupressure effect to a hand is also expectable Moreover, as shown in drawing 5 and drawing 7 , the switch 21 for driving a vibrator is formed in the stock section 18 of a rod 11. Therefore, the finger by vibration when this switch 21 is pushed in addition, the massage of drawing 6 -- with a vessel, the switch is formed in acupressure section 15 the very thing, and if the acupressure section 15 is pressed to the affected part, a vibrator will drive automatically This composition is effective to omit operation of a switch.

[0012]

drawing 8 and drawing 9 -- massage, such as drawing 5 , -- the internal vibrator 23 and internal cell 24 grade of a vessel 10 are shown As shown in drawing 8 , in the stock section 18, predetermined-number (example of illustration two pieces) hold of the dry cell 24 of single 3 grade is carried out. the cell in which the recharge of this cell is possible besides a dry cell -- also carrying out -- it is good The connector terminal 25 is supplied to one pole to the power from a cell to the pole of another side by the vibrator 23 of drawing 9 through the connector terminal 26 of another side again through a switch 21. In addition, as long as sufficient power is supplied, the cell of a small size may be used and the diameter of the stock section can be made small.

[0013]

In drawing 9 , if it is inserted so that the left-hand side edge of drawing 8 may cover a right-hand side edge, the connector terminals 25 and 26 will be connected to receptacles 27 and 28, and the vibrator 23 of the acupressure section 14 will be driven. In addition, although this relay formula connection is not a thing for the function of shortening explained below, it is convenient from the point of a manufacture top or repair. the eccentricity by which the vibrator 23 was connected with a motor 29 and this motor here -- a member 30 and eccentricity -- vibration vibrated by the member 30 -- it consists of members 31 in addition, vibration -- since the spring 32 which is pressing down the member 31 adjusts the strength of acupressure, it is desirable

[0014]

drawing 10 and drawing 11 -- the massage of drawing 5 and drawing 6 -- it constitutes at a relay ceremony and the state where it enabled it to shorten the length is shown so that the rod 11 of a vessel can be divided into the acupressure section 14 side an edge 12 side thereby -- massage -- also in a vessel 10, the cellular phone becomes convenient

In addition, since this splice portion will not change the diameter for a connection if it is made into the so-called "centering-location" splice, the sense of incongruity for a connection of it is lost. Moreover, drawing 12 and drawing 13 show the composition as for which a string's 13 fitting location to the edge 12 of a rod 11 is made to adjustable. An edge 12 is adjoined, the snap rings 34 and 35 which attach a string 13 are formed, and the position is fixable if this position is made to slide on a rod 11. It is desirable to make the bore of the snap ring a little smaller than the diameter of a rod 11 because of this fixation.

[0015]

the massage which becomes with this composition -- the state where it was used using the vessel is shown in drawing 14 - drawing 16 the massage which this busy condition requires for this design explained by drawing 1 - drawing 13 -- it is common to all the vessels First, what is necessary is to position the acupressure section to the affected part with a string's edge and the edge of a rod, and just to apply the force to both hands, in order to use acupressure the affected parts, such as a shoulder, as shown in drawing 14 . Moreover, what is necessary is to position the acupressure section of the rod to the affected part, and just to apply the force to both hands, when using acupressure the affected part of the back, as shown in drawing 15 . Furthermore, as shown in drawing 16 , in the case of the affected parts, such as the waist, it can also use acupressure with the both ends of not a string but a rod.

[0016]

[Effect of the Device]

Since according to this design it consists of the string attached in the end of a rod and this rod, the acupressure section is prepared in the middle of a rod, the stock section is formed in the other end of a rod, and a string's edge and the acupressure section can be strongly positioned to the affected part Even if the back etc. is the place which is hard to position, the positioning is also exact and can make the press force to the affected part high enough, and it is a high finger. and massage -- it can do small so that conveniently [ the size of a vessel / carrying ] Moreover, when a vibrator is formed in the acupressure section of a rod, the effect of the acupressure can also be heightened further.

[Filing Date] November 7, Heisei 3 [the procedure amendment 1]

[Document to be Amended] Specification [the subject name for amendment] 0003 -- [Method of Amendment] Change [the content of amendment]

[0003]

other massage -- massage given [ as a vessel ] in JP,57-197929,U -- a vessel is mentioned this massage - the acupressure section is prepared in the portion which makes a vessel flexibility so that the center of a rod can be bent, and carries out a disjunction to the flexible portion Therefore, since the amount of the center section bent when it had the both ends of a rod by hand and the affected part of the back was used acupressure, acupressure was completed even if it was not a person with the soft body.

[Procedure amendment 2]

[Document to be Amended] Specification [the subject name for amendment] 0012 -- [Method of Amendment] Change [the content of amendment]

[0012]

drawing 8 and drawing 9 -- massage, such as drawing 5 , -- the internal vibrator 23 and internal cell 24 grade of a vessel 10 are shown As shown in drawing 8 , in the stock section 18, predetermined-number (example of illustration two pieces) hold of the dry cell 24 of single 2 grade is carried out. Out of a dry cell, this cell is good as for a cell in which a recharge is possible. The connector terminal 25 is supplied to one pole to the power from a cell to the pole of another side by the vibrator 23 of drawing 9 through the connector terminal 26 of another side again through a switch 21. In addition, as long as sufficient power is supplied, the cell of a small size may be used and the diameter of the stock section can be made small.

---

[Translation done.]